

第1回 新潟駅南口広場再編検討委員会 設立趣旨・検討範囲

令和5年11月

- 現在、日本海側の拠点にふさわしい都市機能強化のため、**鉄道在来線の高架化**をはじめ、駅南北を縦貫する交通結節拠点となる**新潟駅バスターミナル**や新たなにぎわいの空間を創出する**新潟駅万代広場**など、**駅南北市街地の一体化**に向けた新潟駅周辺整備が進捗しており、また新潟駅南口には**新潟駅南口西地区**の開発事業や駅周辺に点在する中・長距離バスなどを集約する（仮称）**バスタ新潟**の整備が控えているなど、新潟駅周辺におけるまちづくりは大きな**転換期**を迎えている。
- 平成21年度に供用（供用後約15年経過）した「**新潟駅南口広場**」において、現状抱える施設の課題を見直し、周辺環境の変化を見据えた再編を通じて、新潟駅南口広場の“将来あるべき姿”の具体化を図ることを目的に「**新潟駅南口広場再編検討委員会**」を設立。

【背景】 変わりゆく新潟駅周辺のまちづくり

鉄道高架化・新潟駅バスターミナル(イメージ)



万代広場(イメージ)



新潟駅南口西地区(イメージ)



(仮称)バスタ新潟(イメージ)



写真)バスタ新潟 撮影)新潟市

【目的】 新潟駅南口広場の“将来あるべき姿”の具体化

2006 (広場整備前)



撮影)新潟市

2009 (広場整備後)



撮影)新潟市

2023 (現在)



撮影)新潟市

新潟駅南口広場の
将来あるべき姿とは…

検討範囲

- 本検討委員会では、新潟駅南口の主な施設として①タクシー・一般車乗降場・駐車場 ②仮設駐輪場 ③新潟駅西側連絡通路 ④一般バス乗降場 ⑤（仮称）バスタ新潟（上部空間）などを考慮し、新潟駅南口広場全体の再編を検討する。

